

4. 低密度植栽技術の実証

本項では、各地方に適したと考えられる低密度植栽技術により植栽を行い、同技術の実証を行うことを目的とした。調査地は仕様及び全体計画に従い、北海道地方、東北（日本海側）地方、北陸地方において各1箇所選定した。

植栽を実施するに当たり、地拵えや植栽等について所要人工数を日報により記録し、コスト分析を行った。また各植栽箇所については、概ね2,500本/ha、1,600本/ha、1,100本/haの3種類の密度で植栽を実施し、今後継続的に植栽苗の状況を把握するために、固定プロットを設置し現地調査を行った。調査は、1調査地当たり、各密度2箇所ずつプロット（方形）を設定し、植栽木の苗高、根元径、形状等を調査した（ただし、選定した調査地のうち北陸地方の調査地（富山県中新川郡立山町座主坊）は除く）。

表4に低密度植栽実証地の一覧を、図3にその位置図を示した。

表4 低密度植栽実証地一覧（全3箇所）

No.	場所	苗木種	植栽密度	植栽面積	植栽本数		備考	
			(本/ha)	(ha)	(本)			
1	北海道上川郡 下川町溪和 202、204番地	カラマツ	1,100	0.30	1.00	330	1,657	-
		150cc	1,600	0.47		752		
		コンテナ苗	2,500	0.23		575		
2	秋田県由利本荘市 矢島町城内字 下谷地沢22～46	スギ	1,100	0.30	0.93	330	1,617	-
		150cc	1,600	0.32		512		
		コンテナ苗	2,500	0.31		775		
3	富山県中新川郡 立山町座主坊 中ノ谷41林班	スギ	1,100	0.31	0.93	341	1,612	無花粉 Mスター
		300～400cc	1,600	0.31		496		
		コンテナ苗	2,500	0.31		775		

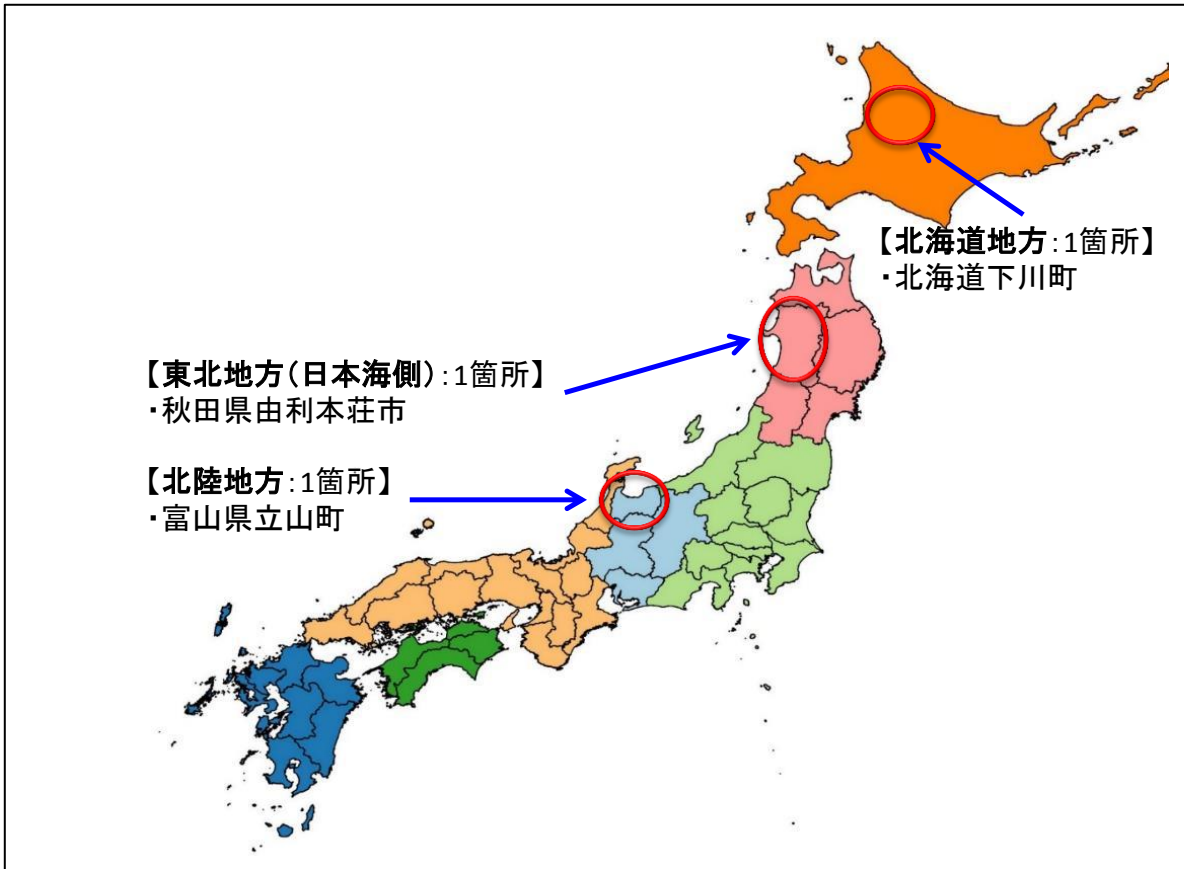


図 3 平成 29 年度 低密度植栽実証地位置図

次ページより、各低密度植栽実証地の概要及び調査結果、現地状況を示す。